

2026年7月1日

各位

「SHIKOKUイノベーションファンド」設立のお知らせ

四国化成ホールディングス株式会社（本社：香川県丸亀市、代表取締役社長：渡邊充範、以下「当社」）は、日本材料技研株式会社の100%子会社であるJMTCキャピタル合同会社と共同で設立を進めてまいりましたコーポレート・ベンチャー・キャピタル（CVC）ファンド「SHIKOKUイノベーションファンド」（正式名称：SHIKOKUイノベーション投資事業有限責任組合）を、本日2026年7月1日に設立いたしましたのでお知らせいたします。

当社グループは、長期ビジョン「Challenge1000」において、新規事業創出とM&Aを成長戦略の柱のひとつとして位置付けています。本ファンドを通じて、革新的な技術や事業モデルを有するスタートアップ企業との連携を強化し、当社が培ってきた技術・事業基盤と外部の技術・知見を融合させることで、新たな価値創造と持続的な成長の実現を目指してまいります。

■ファンド設立の目的

近年、社会課題や市場ニーズの多様化、技術革新の加速により、企業には既存事業の枠を超えた新たな価値創出が求められています。

当社グループは、新規事業創出に関する基本方針として、「社内起業テーマの事業化」「オープンイノベーションの活用」「イノベーションマネジメントシステムの構築」を推進しており、本ファンドはその中核的な取り組みとして位置付けています。

スタートアップ企業への戦略的投資を通じて、単なる資金提供にとどまらず、共同研究、実証実験（PoC）、事業開発、社会実装までを見据えた協業を推進し、新規事業の創出を加速してまいります。

■ファンドの概要

(1) ファンド名	SHIKOKU イノベーションファンド (SHIKOKU イノベーション投資事業有限責任組合)
(2) 設立日	2026年7月1日
(3) ファンド形態	投資事業有限責任組合（二人組合） ※四国化成グループの連結対象
(4) 運営会社	JMTC キャピタル合同会社
(5) 運用期間	2036年6月まで
(6) ファンド規模	10億円
(7) 投資対象	化学、建材、材料関連技術等の当社コア領域 その他、当社とシナジーが見込める技術・事業分野

■投資方針

本ファンドは、当社グループのコア技術・事業とのシナジー創出を重視し、以下の領域を中心に投資を行います。

主な投資対象領域

- 化学・素材分野における革新的技術
- エクステリア分野の新技術
- エレクトロニクス関連技術
- 環境・エネルギー関連技術
- ライフサイエンス関連技術
- その他、当社グループとの事業シナジーが期待できる技術・サービス分野

当社が長年培ってきた化学に関する技術、エクステリア技術、環境分析技術、飲食ビジネスなどの強みと、スタートアップが有する先進技術や新たな事業モデルを掛け合わせることで、将来の成長事業の創出を目指します。

■日本材料技研および JMTC キャピタルの概要

(1) 日本材料技研株式会社

資本金 : 1 億円
設立 : 2015 年 8 月
代表者 : 浦田 興優 代表取締役社長
事業内容 : 機能材料の開発・製造・販売

(2) JMTC キャピタル合同会社 (日本材料技研の 100%子会社)

資本金 : 5 百万円
設立 : 2017 年 2 月
代表者 : 日本材料技研株式会社 (職務執行者: 浦田 興優)
事業内容 : ベンチャーキャピタル業務

■今後の展開

当社グループは、本ファンドを通じて有望なスタートアップとの連携を強化するとともに、社内起業制度や M&A と連動した新規事業創出活動を推進することで、新規事業領域において年間売上 100 億円の創出を目指すとともに、2030 年以降の飛躍的成長に繋がります。

また、当社の研究開発力、製造技術、事業基盤を活用し、投資先企業の成長支援と協業を進めることで、社会課題の解決に貢献する新たな事業の創出を目指します。

今後も「Challenge 1000」の達成に向けて、オープンイノベーションを加速し、2030 年以降の持続的な成長を支える事業ポートフォリオの構築に取り組んでまいります。

以上

このリリースに関するお問い合わせは 四国化成ホールディングス(株) 経営企画室まで
TEL. 0877-21-4119